

データサイエンス研究会

第3回 対面開催

2026年

3月18日(水)

14:00-17:00

～ 経験則とデータ分析の組み合わせ方 ～

データ分析において最も重要なことは分析対象への深い理解です。分析の結果、現場の常識が再確認されることも少なくありません。本研究会では、多変量時系列データの分析を題材に、現場の経験則をいかに分析へ融合させ、実効性のある意思決定へとつなげるかを追求します。当日は、前半に対象データの概要と標準的な分析フローを解説します。後半のワークショップでは、事前に配布したサンプルデータの分析で「できたこと」と「やりたかったこと」を参加者間で共有し、現場の知恵を分析に活かすための成功の秘訣を導き出します。

会場 

埼玉大学 大学会館2階 ラーニングコモンズB（裏面にMAPあり）

内容 

14:00 - 14:45 開会挨拶・データの概要と典型的なデータ分析フロー
14:45 - 14:55 休憩
14:55 - 16:10 ワークショップ: データ可視化・分析結果の共有・発表
16:10 - 16:20 休憩
16:20 - 17:00 まとめ・意見交換・交流

講師 

研究会代表/埼玉大学大学院理工学研究科 平松薫 教授

対象 

埼玉大学産学官連携協議会会員企業・団体にご所属の方
・ 事前配布資料をGoogle Colabで事前に実行できる方を優先しますが、聴講参加も受け付けます

埼玉大学産学官連携協議会 データサイエンス研究会

TEL: 048-858-9064 | メール アドレス: s-kyougikai@gr.saitama-u.ac.jp

